



月  
の  
あ  
や  
め

第4回

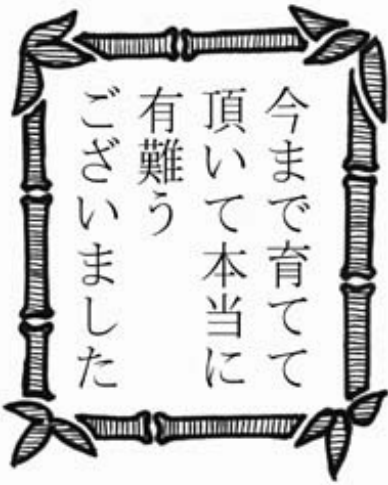
『かぐや姫と山岡鉄舟』

風斗 碧

おじいさん  
おばあさん  
私は月へ  
帰ります



今まで育てて  
頂いて本当に  
有難う  
ございました



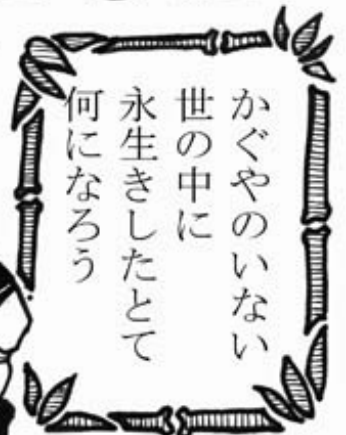
これは  
不老不死の薬  
どうぞ永生き  
されますよう



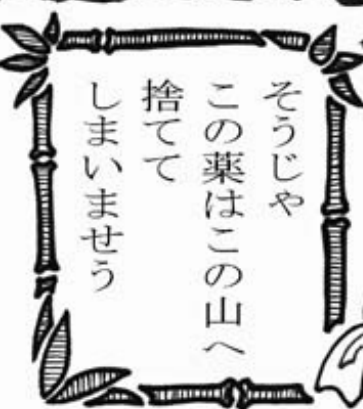
かぐや  
...



かぐやのいない  
世の中に  
永生きしたとて  
何になろう

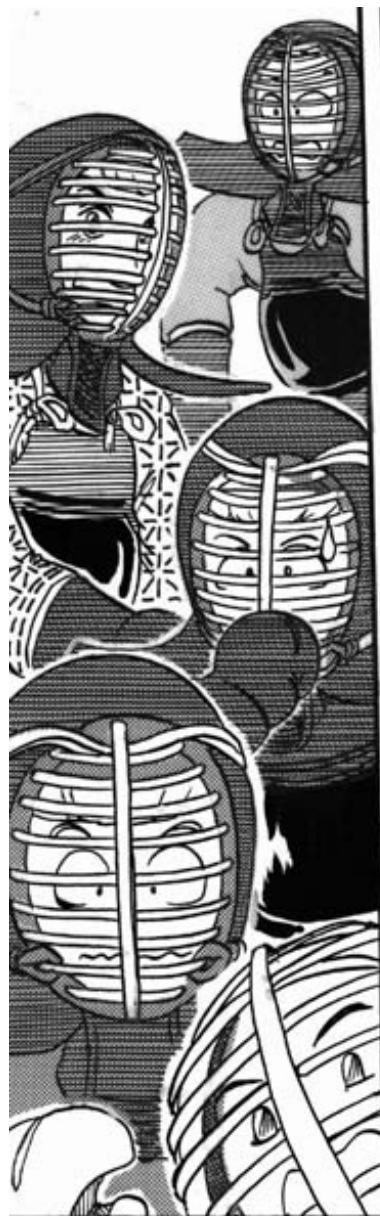


そうじゃ  
この薬はこの山へ  
捨てて  
しまいませう



昭和34年秋  
しょうわ

めしと  
召捕つたり!



まだ  
まだ  
まだア

ま



よし行け  
あだう  
仇討ちだ

ウンッ

ありがとうございます  
ございましたア



う

首級を揚げ  
みしるしあ  
られた武士に  
二の太刀はない



駄目  
ため





……

えいつ

えいつ

まだ！  
まだ！  
戦える

日本一に一本  
入れちやれ

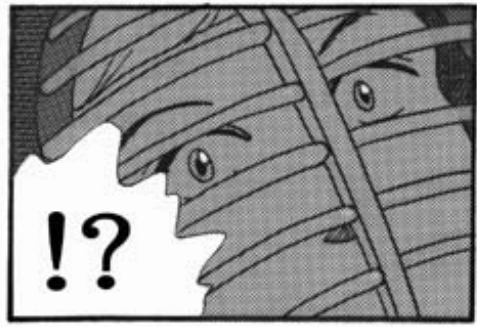
太郎先生  
に一矢だ

耐えろ  
ヨシ！



まはあま

ほくら  
降参しないと  
つば垂らし  
ちやうぞ  
つば



!?



参った！  
降参！  
白旗！  
勘弁！！

こえ  
太郎先生  
こえ

まはあま



……

えいつ

えいつ

まだ！  
まだ  
戦える

日本一に一本  
入れちやれ

太郎先生  
に一矢だ

耐えろ  
ヨシ！



まはあま

ほくら  
降参しないと  
つば垂らし  
ちやうぞ  
つば



!?



参った！  
降参！  
白旗！  
勘弁！！

こえ  
太郎先生  
こえ

まはあま











剣道は  
ずっとずっと  
続けるよ

ま  
引退しよう  
とおも  
思っ  
ていた  
試合も  
もう  
幾度か  
出ない  
訳にい  
かない  
よう  
だが  
ね



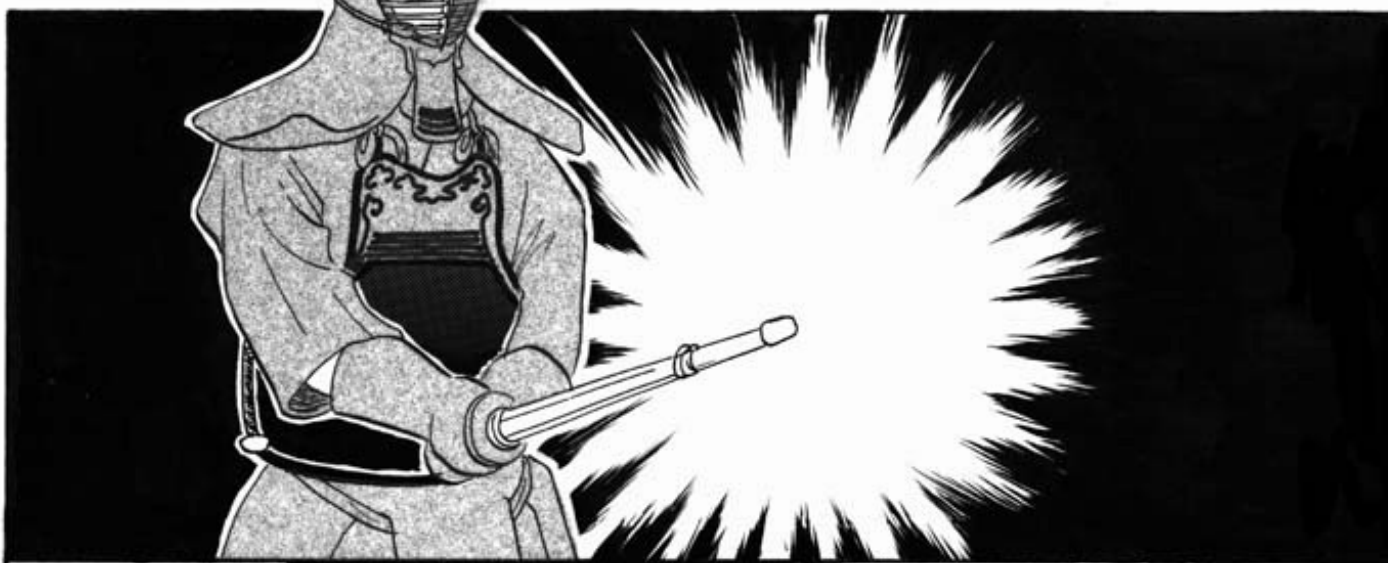
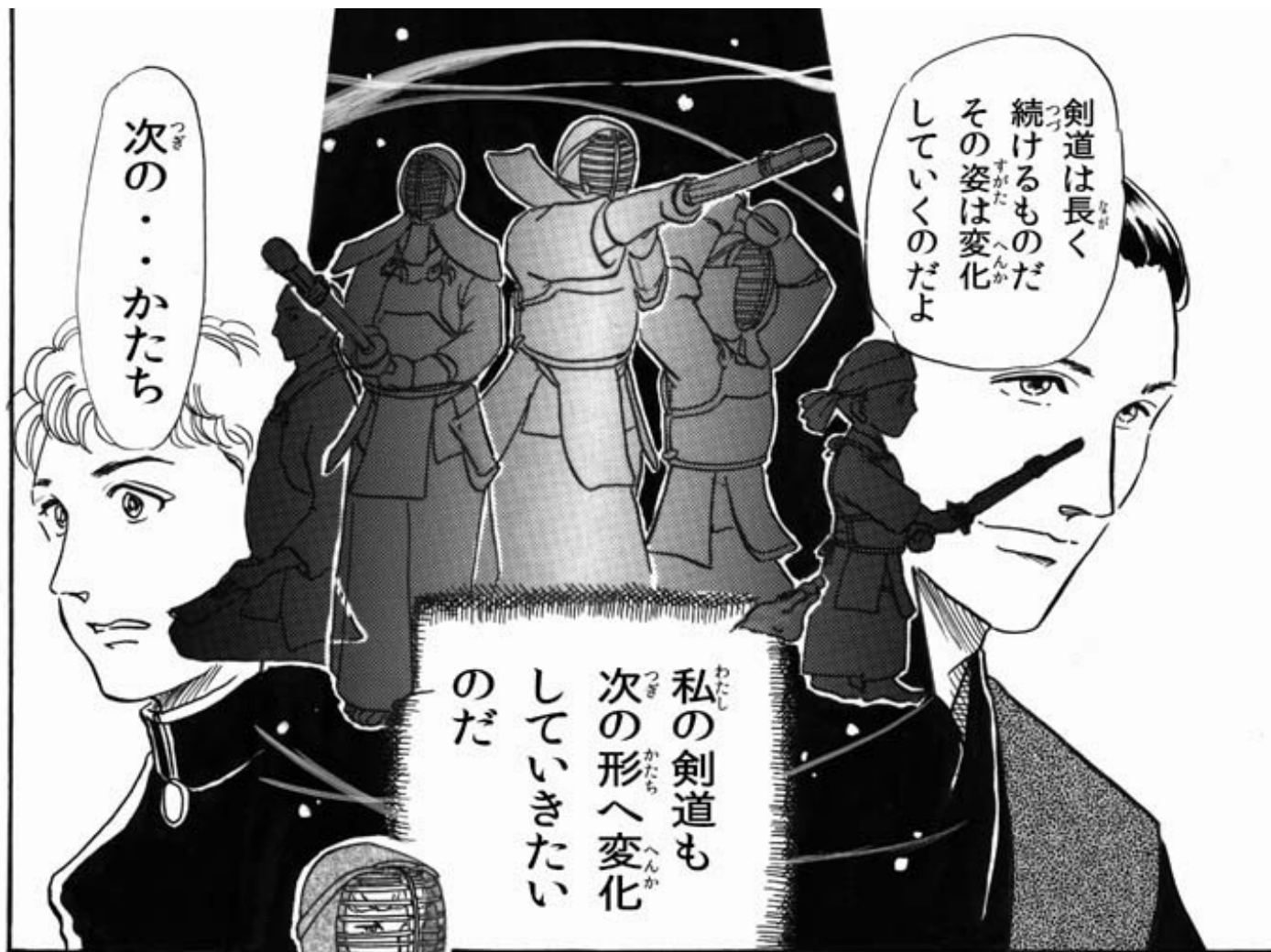
時折おいでになる  
斎村五郎先生は  
今はもう竹刀を  
持たれないが  
立派な姿勢で  
よく稽古を見て  
下さるだろう？

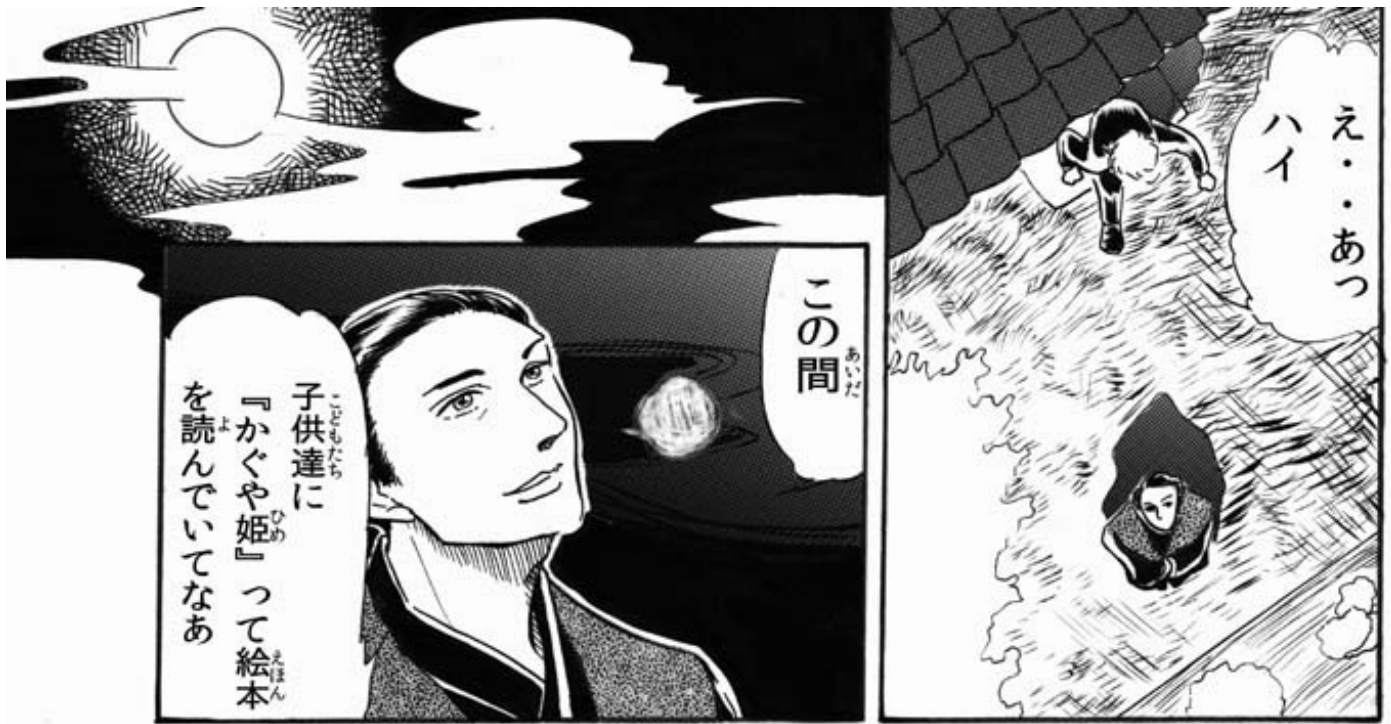


その姿勢は  
もう誰よりも  
剣道家で  
おられる



たぶん  
死ぬまで





え・あつ  
ハイ

この間

子供達に  
『かぐや姫』って絵本  
を読んでいてなあ



そうだと  
月へ帰る時  
土産を置いて  
いった話は？



知ってるか？  
『かぐや姫』

知ってますよ  
竹から生まれた  
『かぐや姫』  
「私は月へ帰ります」って話  
でしょう



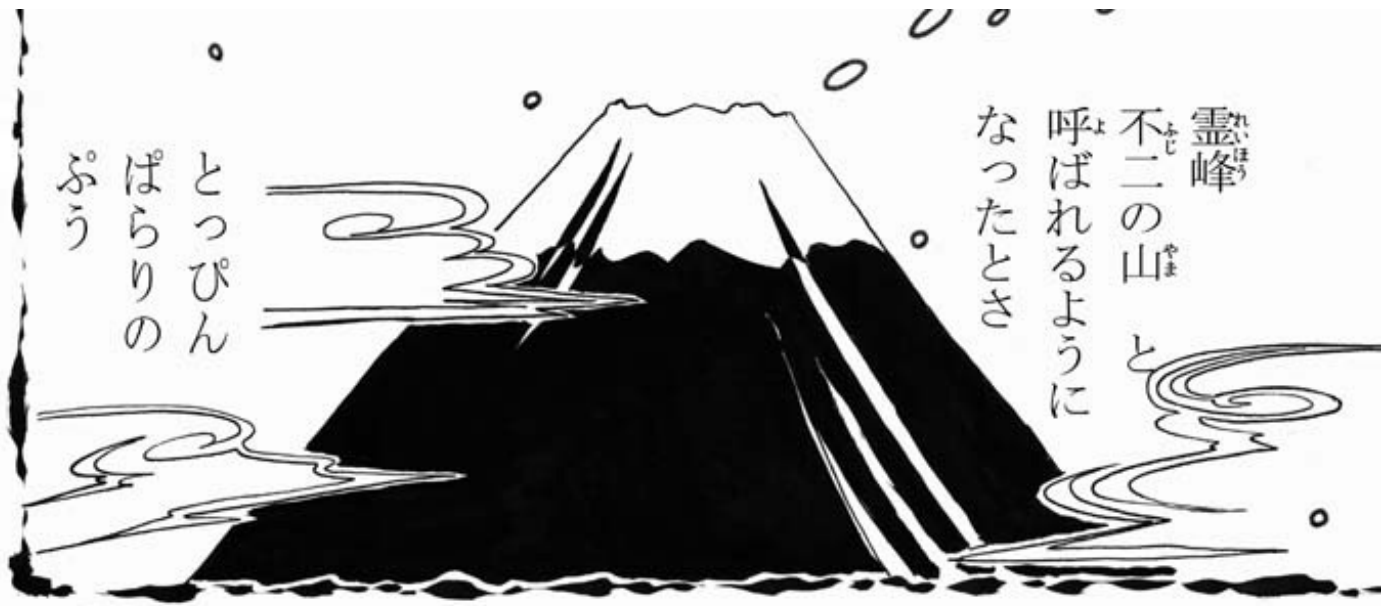
その山は  
不思議な力を  
持ったので

おじいさんと  
おばあさんは  
薬を山へ  
捨てました



いいえ？  
玉手箱・は  
浦島太郎か

薬だよ  
不老不死の薬を  
置いて行くんだ



霊峰 不二の山  
呼ばれるようになったとき

とっぴん  
ぱらりの  
ふう



私はこの不二の字を見た事がある

自分と相手二つを持って一であるという禅の言葉だ



はー...富士山ですか

違う不二だ



パパ?  
どうしたの  
パパ?



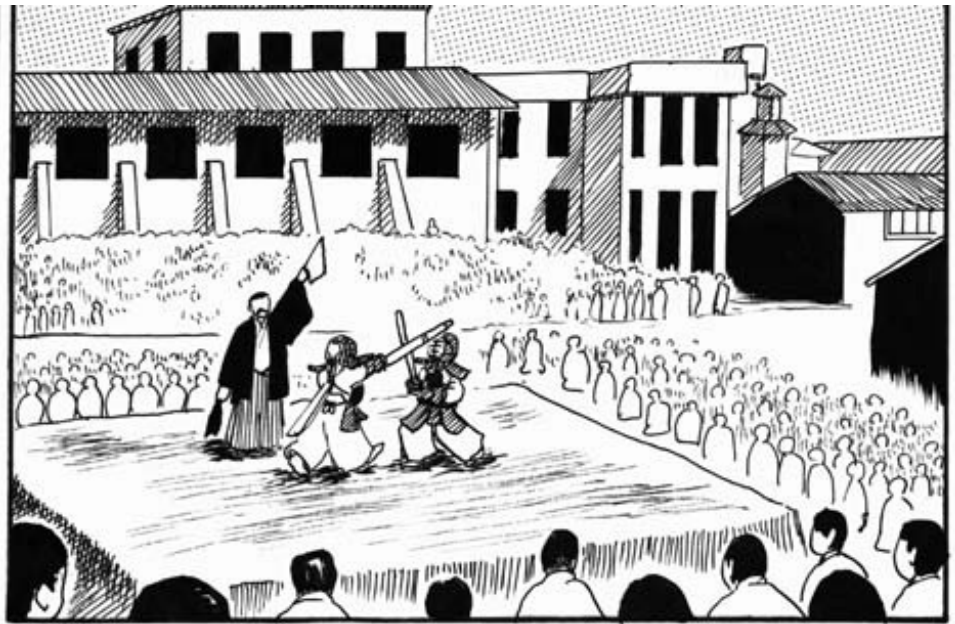
不二の山







ならさきまさひこ  
**檜崎正彦**  
 のち はんし だん  
**後の剣道範士九段**



嬉うれしかった

これでやっと  
 好きなことを  
 好きと言える



そんな事が

ウウン  
 昭和28年  
 に完全解禁  
 になって



ならば

禁止令が  
 長ながかった為ために  
 先生方せんせいは高こう齡れい化かし  
 離はなれていいった人ひとも  
 多おほかった



でも



太郎先生せんせい・





俺達おれたちが



ならば  
俺おれが



俺達おれたちだ

戦後せんごの剣道界かいを  
創つくり育そだて  
率ひきいていくのは



馬鹿者ばかもの

だからお前まえの  
剣けんは未熟みじやくだと  
言いうんだ

おがわ ちゅうたろう  
小川忠太郎



スポーツとしての  
剣道を解禁する

日本の剣道は  
将来遊芸と  
して残るだろう

スポーツ？  
遊芸？

にしやままつのすけ  
西山松之助  
とうきょうきょういくだいがくきょうじゅ  
東京教育大学教授

ほけんたいいくしんぎかい  
保健体育審議会  
とうしん  
答申



剣道って  
何だ？

晴れて  
よし



曇りてもよし

もとの姿は

もとの姿は  
かはらざりけり

不二の山





時代が変わっても  
私があがいても  
剣の道は  
びくともしない  
のだ



私は



月の光が  
美しくければ  
人は自然と  
月を見上げる

——  
結局



あの  
月のように



美しく闘いたい  
美しく闘う

あの  
月のような

剣の道もまた  
不死なのだ

第5回に続く



# 『月のよりな』 関連用語解説

## ○中村太郎 当時37歳(教士7段)



関東警察大会、全国警察大会、全日本東西対抗剣道大会出場  
第7回全日本剣道選手権大会優勝  
神奈川県警特練コーチ就任

## ○山岡鉄舟



江戸時代1836～明治21(1888)  
無刀流を創始、活人剣を唱えた。江戸無血開城の下地を作る。  
後に若き明治天皇の教育係として仕えた。禅、書にも通じ、幕末・明治の名剣道師範として挙げられる。

## ○斎村五郎 当時71歳



国士舘時代に、中村太郎・森島建男を教える。剣道の最高位、範士十段。「昭和の剣聖」といわれる。  
昭和32年、警視庁退職、名誉師範、十段授受。昭和33年、稽古引退。剣道禁止令中は、警察にて体育教師となり、杖道を活用した剣道再興を考えていた。

## ○持田盛二 当時73歳



明治18年1月26日～昭和49年2月9日、群馬出身。大日本武徳会武術教員養成所出身。昭和天覧試合指定剣士の部優勝。高等師範学校、朝鮮総督府、講談社野間道場で活躍、昭和2年範士、昭和32年十段。役者でさえも賞賛する立ち居振舞いで、斎村と共に「昭和の剣聖」と呼ばれた。



## ○撓競技

剣道禁止令ののち、剣道を存続させようと生まれた、フェンシングと融合したような競技。稽古着・袴の代わりに半そでシャツ・ズボン、防具に代わり、白いプロテクター(面金部分は金網)

を着ける。竹刀は8ツ割竹に布をかぶせた物を使用した。規定時間内に多く得点を取った方が勝ち、というようなものであった。剣道が解禁され、昭和29年全日本剣道連盟発足に際し、一本化される。

### ○笹森順造 当時72歳



明治19年5月18日～昭和51年2月13日、青森県弘前生まれ。クリスチャン剣士、教育者。小野派一刀流宗家継承。東奥義塾初代塾長、剣道を学校教育に取り入れる。剣道禁止令中に、「撓競技」を編み出し、剣道存続に尽力した。昭和25年64歳で全日本撓競技連盟初代会長就任、昭和30年69歳で全日本学生剣道連盟初代会長。この頃、『月のような・第3回』登場の森島健男に小野派一刀流を教えた。

### ○中村藤吉 当時71歳



中村太郎の父、大義塾道場初代塾頭。戦前の朝鮮、ハワイ、北米などに大日本武徳会支部を作り、剣道を通じた子供たちの生涯教育に尽力した。昭和32年冬、一回目の脳溢血で倒れる。昭和34年、稽古再開直後に二回目の脳溢血にて療養中。

### ○榑崎正彦 当時36歳



大正11年7月1日～平成11年9月2日。佐賀県唐津市出身、国士館専門学校で、中村太郎・森島健男の一年後輩。戦後、巣鴨で生死の境に立ち、禅を学ぶ。昭和34年、第7回全日本剣道選手権埼玉県代表で出場。昭和52年、明治村第1回八段指定選抜選手権大会優勝。「榑崎の面」は有名で、各地の講習会や大会では一目見ようと多くの剣道家が集まる程であった。のち、範士九段

### ○小川忠太郎 当時54歳



埼玉県出身。国士館時代に、斎村の下で中村太郎・森島建男らを教える。剣道の理想「剣禅一致」の体現者として知られる。警視庁名誉師範。剣道理念委員。



月のような・4

<http://p.booklog.jp/book/51264>

著者：風斗 碧

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/midorikazato/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/51264>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/51264>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社paperboy&co.